

平成30年度 新任薬剤師研修会(宿泊・応用研修)〈案〉

～今の自分を考え、これからの自分を見つけるために～

秋に開催する宿泊研修では、薬剤師として働く様々な仲間との交流を通して、今の自分を考え直す機会となるような企画を用意しています。

病院・薬局等で日常よく経験する症例を用いてグループで検討してもらい、講師によるレクチャーも行います。研修会のテーマである「医療人薬剤師」を半日・初期研修と宿泊・応用研修を通して考えてもらい、病院や薬局の各立場で適正な薬物療法を提供することにより、患者さんにどのように安心を与え、また信頼される薬剤師を目指すためにどうすべきかを考えていただきます。

宿泊研修でしか得られないものがきっと見つかるはずです。

半日研修とあわせてご参加下さい。

共 催：岐阜県病院薬剤師会、岐阜県薬剤師会

日 時：平成30年9月29日(土) ～ 9月30日(日)

会 場：かんぼの宿 岐阜羽島 (〒501-6323 羽島市桑原町午南1041 TEL 058-398-2630)

研修単位： 病院薬剤師会生涯研修制度、日病薬病院薬学認定薬剤師制度、

日本薬剤師研修センター研修単位・J P A L Sコード - -

時 間	項 目	講 師 [敬称略]	(仮：演題名は仮題)	日病薬認定 薬剤師
2日間	— 総合司会	田中 和秀 (岐阜市民病院)		
(土) 13:30～14:00	受 付			
14:00～14:05	開会の辞	古田 和也 (岐阜県病院薬剤師会 理事)		
14:05～14:35	(仮) 薬剤師の現状と課題そして未来に向けて！ 未定			I-1
14:35～14:40	スタッフ紹介			
14:40～16:10	I. 臨床における薬剤師業務<1> 体験型研修+症例検討 インスリン指導の実際と生活習慣病に関する症例検討 (チーム医療における薬剤師の位置づけ) 木村 繁和 (岐阜赤十字病院) ファシリテーター：井深宏和、岩田麻里、田中和秀、種田靖久、藤井佑季、古田和也、松本利恵、吉田達彦			III-1 1単位 (予定)
16:10～16:25	休憩・荷物を各部屋へ移動 (15分)			
16:25～18:05	II. 臨床における薬剤師業務<2> 現場からみた処方設計と情報提供の実践1 実臨床で遭遇する注射薬・輸液の配合変化を考える 種田 靖久 (大垣市民病院) ファシリテーター：井深宏和、岩田麻里、木村繁和、田中和秀、藤井佑季、古田和也、松本利恵、吉田達彦			V-1 1単位 (予定)
18:10～20:30	夕食・入浴			
20:30～23:00	III. 自由討論 ～患者から求められる薬剤師とは～ 「薬剤師の連携と使命について考える」 ファシリテーター：井深宏和、岩田麻里、木村繁和、田中和秀、種田靖久、藤井佑季、古田和也、松本利恵、吉田達彦			I-1 2単位 (合算)
(日) 7:50～ 8:20	朝 食			
8:45～ 8:55	写真撮影			
9:00～12:00	IV. 臨床における薬剤師業務<3> 現場からみた処方設計と情報提供の実践2 入院持参薬における入院患者への処方設計 藤井 佑季 (朝日大学病院) 退院処方薬に対する薬局薬剤師からのアプローチ 岩田 麻里 (貴船薬局柳津店) ファシリテーター：井深宏和、木村繁和、田中和秀、種田靖久、古田和也、松本利恵、吉田達彦			III-2 2単位 (予定)
12:00～12:05	アンケート回答			
12:05～12:10	閉会の辞	小森 善文 (新任・中堅薬剤師研修会実行委員会 委員長)		